

# 平戸

令和5年4月28日  
横浜市立平戸小学校  
〒244-0803  
横浜市戸塚区平戸町542番地  
TEL 045-821-2329  
FAX 045-826-2005



学校HP、  
校長室だよりが  
更新されています。  
ぜひご覧ください。



## 好奇心のとびら

校長 若色 昌孝

子どもの瞳は『好奇心のとびら』だなあと感じます。  
校長室の前に、先日私がある海岸で拾った丸い石を十数個  
置きました。そして、ちょっとだけ【問い】も添えました。



Q1 私は、この丸い石を  
どこの海岸で拾った  
でしょう。

- ① 岩場の多い 荒崎海岸
- ② 長い砂浜の 由比ヶ浜
- ③ 酒匂川の河口 酒匂の海岸



子どもたちは、神奈川県地図を見ながら、口々に、  
「岩場だから、①の荒崎海岸じゃない?」「え?岩場に石って落ちてる?」  
「②じゃない? 平戸に近いから、校長先生、由比ヶ浜に行きそう。」「うん、確かに!」  
6年生が石の前に立ち、「これって、5年生の理科で勉強したことじゃない?」  
「川の河口っていうのがあやしい!」「酒匂川の河口じゃない?」「ここに○をつけよう。」  
問いの横に設置した【投票欄】に、ここ!と思うところ1か所に○をつけられるように  
しました。しばし、このコーナーは、子どもの声がいっぱいでした。

(PTA活動でご来校された保護者の方も、○をつけてくださいました。)

(問いの答えは、③です。)

校長室前は、時に、そこが『恐竜コーナー』になったり、『ホタルコーナー』になったり、  
『こまコーナー』になったり、『戦争と平和を考えるコーナー』になったり…。

好奇心のとびらが開いたかどうかは、子どもの瞳の輝きで分かります。様々な知識はとて  
も大切です。経験や体験に基づいた知識は、なお確かなものになります。そして、好奇心の  
とびらを開いて得た知識は、さらに新しい世界へと子どもをいざなっていきます。

校長室前は、好奇心の小さな宝箱ですが、私たち平戸小学校職員  
は、教室が、校庭が、この平戸小学校全体が、好奇心の大きな  
宝箱になるよう取り組んでいきます。そしてこのまち全体が、子  
どもたちにとって大きな大きな宝箱になるよう、まちとかかわり  
ながら教育活動を進めていきます。

